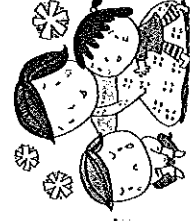


地域実行委員会を立ち上げました。



大阪合研をとりくみながら大阪市保連に専従者を

来年の大阪合研を、絶対に成功させなアカン！」とかなりありせりながら…大阪市の実行委員会を8月26日に立ち上げました！「合研」ってやっばりすごいですよね。当日50名近くの参加者があり、保育運動から少し遠ざかっていた職場や区保育連からも出席がありました。その日大阪市では、東京合研のスライドを見たり、参加された方の感想を聞きました。「来て良かったと思える大阪合研にしたい」「保育士だけでなく、栄養士や給食に携わる人もたくさん参加してほしい」等…。励まされる感想がたくさん出ました。12年前の大阪合研ではひとりのちいなか読者を頼りに声をかけ、すべての方から参加をいただきました。今回もこの経験を生かし、そして地域の団体や労働組合の方にも声をかけて、いろんな人の力を借りて成功させたいと思います。また、「合研」を取り組む中で、ちいさいなかまを増やし、専従者を1人おける財政基盤を確立し、更なる保育運動の強化をすること等9項目を提案しました。

大阪市合研実行委員会事務局長 五藤清子

大阪合研、

期待に胸をふくらませています

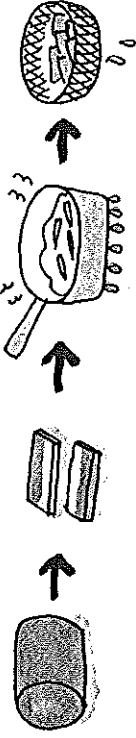
私たちは今、9月6日に予定する吹田実行委員会結成集会にむけて準備中です。

広島合研から参加団をつくって参加していただきますが、年々、実行委員長・副実行委員長に保護者会の元気なお父さんが立ち、取り組みの幅を広げる中で大阪合研をむかえようとしているだけあって期待に胸をふくらませています。

結成集会では、東京合研の自作DVDをします。これも東京合研に取り組む中で“合研”がまだまだ知られていない事を実感し、大阪合研にむけて実行委員会で作ったのですが、撮影も編集も素人で手振れもあります。思いのこもった紹介DVDです。

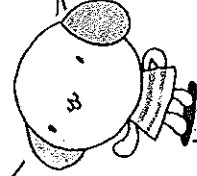
鍵は各園実行委員会の結成。各園バス1台を出す取り組みをしてはどうかなど検討中です。3園で実行委員会ができています。公的保育制度を守り発展させるカギは「大阪合研を成功させる事」と実行委員みんな胸に刻み、楽しく職員・保護者・地域の子育ての輪を広げながら頑張っていきたいです。

吹田実行委員会準備会 巻 陽湖



公的保育制度を守り発展させる力本は

「大阪合研を成功させる事」



9月18日、

太鼓をたいて実行委員会たちあげを

7月に保育連事務局会議を行い、合研で毎年の秋の署名や保育運動の基礎になる学習・交流・検証がされてきたからこそ、色々前進があったり、公的保育が今まで守られてきたという事など含め改めて話をしました。そして保護者も各園から実行委員を募っていくということになりました。8月の事務局会議では、園の実行委員を決めたという所もあれば、まだ検討中・・・という園もありました。『みんなで保育』に行ったことのある保護者から「合研がみんなで保育の全国版なんやっただから・・・私は、いつも子育てにすごく悩んでいて、みんなで保育の講演を聞いてすごく元気ももらえるからここ数年ずっと行っています。絶対いい！」という話をしてもらいました。各園の保護者ではどうやって年度途中に新たな担当者を決めるのか・・・と頭を抱えましたが、全保護者対象の臨時総会を開いて東京合研に参加した職員が報告会兼ねて、合研について語りました。そして担当者を訴えた園や合研に参加した職員がピラを作り、保護者全員に配って担当者を募った園もあります。職員が考えより保護者は頭も柔らかく、バイタリティがあるもんだと関心しました。

9月18日(木)には泉佐野の大阪合研実行委員会立ち上げ集会を行い、中味としてオープニングで太鼓をたたいたり、DVDや東京合研の参加者にリレトートークなど行う予定です。

泉佐野市職労保育所支部 阿部

東京合研 に行っでしょ！ 大阪合研！

実はずーと参加してみたかった合研

何がほじまるかワクワクしている息子を保育に預けて、親がワクワク。文化行事には少し物足りなさを感じながら、大阪ではもっと感動したいな...と火がついてしまいました。

2日目は、1人で基礎講座「絵本から広がる世界」3・4・5歳の発達を学ぶに参加しました。私の中の合研のメインはその著書から子育てを励まされた神田英雄先生に会うことだったので、それが叶い、そしてまた新しく勇気と知恵をもらい大感激です。でも、一番聞いてほしかったのは、...わが家の父親でした。

来年の大阪合研、子どもも、父母も先生たちも、みんなが夢をたぐりよせような集会にしていきたいですね。

上島みゆき 吹保連ニュースNo5から抜粋

.....
参加者の皆さんと共有したかったし、
.....
実践について話し合いたかった。
.....
来年は是非！！
.....

私は合研会場で、明るく前向きで熱意のある人間である事、或いはそう変わっていくことを押し付けられている気がして、違和感と腹立たしさを覚えしました。合研の雰囲気は『生き方、社会への関わり方は、あくまで個人の自由だ。』という原理原則を忘れていている気がします。自信が持てず自分のことが好きになれない保育士・保護者は上記のような人間に変わらなければ、子育て・保育に携わってはいけないのか。私は違うと思います。むしろその人が自分の素直な感覚を人に話せて、そう感じる○○さんなやなと周囲の人が理解できることの方が価値的だと思っています。ありのままの自分が感じたことを素直に出し合える、そんな関係こそ保育士、保護者、子どもの中で最も大切だと思えます。それを主眼において、私はアトムで日々保育をしています。私の参加した分科会「保護者と保育者の伝え合い」でも、私はこの想いを参加者の皆さんと共有したかったし、実践について話し合いたかった。来年は是非！！

能取 アトム共同保育園 久保創太

人、人、人でいっぱいの中の会場の中にはおそろいのTシャツを着たボランティアの人たちでいっぱいでしたよ。オープニングではたくさんの出しものにもびっくりしました。それが、それに参加する人たちの数もすこすこ増えました。来年は大阪。こんな人数が集まるんだらうか？なんて考えながら参加していました。

2日目の分科会開場はどこもいっぱい！！通路もうまるほどの大盛況でした。

最終日、もちろん辛淑玉さんの話を聞きに行きました。内容のすこさに言葉を失ってしましました。何事からも逃げずに、前に進んで行く彼女の強さに圧倒されました。

来年はみんなで力を合わせて大阪合研を成功させましょう！！

堺保育所支部のニュースから

来年はこの風を、大阪で

全国から12,000人以上が集う合研に参加でき、貧困と格差の広がり、保育の市場化でコスト削減、競争原理が持ち込まれている現実を、日頃感じていることを、さらに広く強く知ることができました。中でも全国の若い保育士の新鮮で笑いいっぱい保育実践は日本の未来を切り開くたくましさを感じ、とても心強く思いました。写真家の戦火の中でも元気に過ごす子ども達の姿はとてもけなげに思い、憲法9条、平和の大切さを改めて感じました。

書籍やおもちゃ等の販売もある楽しい合研。来年は大阪です。今、一緒に保育しているアルバイトさんやたくさんの保護者の皆様との風を受けたたいの思いで帰ってきました。

堺保育所支部のニュースから